

平成 28 年度

網走市水道事業会計  
決算審査意見書

網走市監査委員



網 監 査 第 7 号  
平成 29 年 8 月 1 日

網走市長 水 谷 洋 一 様

網走市監査委員 藤 原 誉 康  
網走市監査委員 山 田 庫 司 郎

### 平成28年度網走市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された平成28年度網走市水道事業会計決算及び財務諸表等について審査したので、別紙のとおりその意見を提出します。



# 目 次

◎決算審査	1
1. 審査に付された書類	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の方法	1
4. 審査の結果	1
◎審査の概要	2
1. 事業の概要	2
2. 予算の執行状況	3
3. 経営成績	7
4. 財政状況	9
5. 資金の状況	10
6. 施設の概要	12
7. 経営分析	13
◎総括及び意見	14
◎資料	
1. 業務実績表	15
2. 予算決算対照比較表(損益勘定)	17
3. 予算決算対照比較表(資本勘定)	19
4. 費用使途別比較表	21
5. 損益計算構成表	23
6. 貸借対照構成表	25
7. キャッシュ・フロー計算書	26
8. 用途別給水量及び給水収益調	27
9. 営業収入状況調	28
10. 経営分析数値表	29



# 平成28年度網走市水道事業会計決算審査意見

## 1. 審査に付された書類

- (1) 決算報告書
- (2) 財務諸表  
損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書（案）、貸借対照表
- (3) 附属書類  
収益費用明細書、資本的収支明細書、固定資産明細書、キャッシュ・フロー計算書、  
企業債明細書
- (4) 事業報告書

## 2. 審査の期間

平成29年7月3日から7月28日まで

## 3. 審査の方法

- (1) 審査に付された決算報告書、財務諸表及び附属書類について関係法令に基づいて調製されているか、更に表示された計数の正確性について審査した。
- (2) 執行された財務及び事業の経営管理が適正であるか、また公共性と経済性を基本として効率的に運営されたかについて精査した。
- (3) 審査にあたっては、必要とする資料の提出を求め、更に関係職員から説明を聴取して参考とした。

なお、決算時における現金、預金の残高の確認及び証ひょう類の検査については、別に法の定めるところにより例月出納検査において行っており、報告済なので本審査の対象外とした。

## 4. 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、表示された計数は正確である。また経営成績及び財務状態は適正に表示されているものと認められた。

なお、平成26年度から「地方公営企業法施行令」及び「地方公営企業法施行規則」の改正により見直された地方公営企業会計基準が適用されている。

審査結果についての概要と意見は次に述べるとおりである。

また、表示する数値は千円単位で表した。金額は千円未満をまたその他の数値についても単位未満を四捨五入した。このため合計で一致しない場合もある。また、比率で「0.0」としたものは該当値はあるが単位未満のもの、「－」は該当値がないものである。

# 審 査 の 概 要

## 1. 事業の概要

平成28年度の業務実績は給水人口が34,682人、給水戸数が17,369戸であり、前年度対比では給水人口は634人の減、戸数は135戸の減となった。年間配水量は4,578,292<sup>m</sup>³となっており、前年度より53,637<sup>m</sup>³（1.2%）減少した。また、有収率は81.22%で前年度と同率となった。

施設状況については、導水管64.00mの撤去、配水管1,684.47mの布設・布設替工事等が実施されたほか、量水器では188個の新規設置及び2,032個の更新工事が行われている。

事業の決算状況については、営業成績に関する収益的収支の決算では、当年度は168,530千円の純利益が生じたところで、前年度と比べると528千円の減益となり、当年度未処分利益剰余金は427,217千円となった。

施設の建設改良等に関する資本的収支の決算では、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額465,696千円の資金不足となったが、補てん財源により全額補てんされた。



## 2. 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出（資料2参照—消費税込）

#### ア 収益的収入

（単位：千円，％）

区 分	平成28年度		増 減 額 B-A	執 行 率 B/A	平成27年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 収 益	1,024,851	1,020,942	△ 3,909	99.6	1,036,099	△ 15,157
営 業 外 収 益	39,925	40,514	589	101.5	40,646	△ 132
特 別 利 益	0	0	0	—	0	0
合 計	1,064,776	1,061,456	△ 3,320	99.7	1,076,745	△ 15,289

収益的収入決算額は、1,061,456千円であり、予算額に対する執行率は99.7%（前年度99.8%）となり、予算額に対して3,320千円の減となった。これは、主に営業収益における給水収益が業務用及び工業用の使用水量の減少により見込みより1,746千円の減となったこと、また受託工事収益において、設計審査件数の減により手数料が見込みより1,294千円の減となったことなどによるものである。

#### イ 収益的支出

（単位：千円，％）

区 分	平成28年度		不 用 額 B-A	執 行 率 B/A	平成27年度 決 算 額 C	増減額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
営 業 費 用	752,178	678,178	74,000	90.2	681,302	△ 3,124
営 業 外 費 用	172,303	171,509	794	99.5	183,621	△ 12,112
特 別 損 失	31,865	31,865	0	100.0	31,865	0
予 備 費	2,500	0	2,500	0.0	0	0
合 計	958,846	881,552	77,294	91.9	896,788	△ 15,236

収益的支出決算額は、881,552千円であり、予算額に対する執行率は、91.9%（前年度94.4%）となり、不用額は77,294千円となっている。

このうち、営業費用の決算額は678,178千円であり、74,000千円の不用額が生じている。不用額の主なものは、原水及び浄水費では修繕費5,505千円の減、配水及び給水費では修繕費12,689千円の減、材料費16,816千円の減、資産減耗費では固定資産除却費19,486千円の減となっている。この結果、附表1のとおり（消費税を除外）、収益的収支における当年度の決算は168,530千円の純利益となった。これを前年度繰越利益剰余金141,853千円に加えて、さらにその他未処分利益剰余金変動額116,834千円を合わせた当年度未処分利益剰余金は427,217千円となる。

なお、収益的収支の各項目別収支状況及び原価の推移は附表1、2のとおりである。

附表1

項目別収支状況調 (消費税抜)

(単位：千円, %)

項目	区分	金額		差引収支額		収支率	
		28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度
◎ 営業収支				285,139	295,768	143.1	144.5
	営業収益	946,190	960,413				
	営業費用	661,051	664,645				
	受託事業収支			△ 443	597	84.5	117.0
	受託事業収益	2,419	4,116				
	受託事業費用	2,862	3,519				
◎ 営業外収支				△ 116,609	△ 126,710	25.8	24.3
	営業外収益	40,455	40,602				
	営業外費用	125,199	135,447				
	特別利益	0	0				
	特別損失	31,865	31,865				
◎ 当年度純	利益			168,530	169,058		
	損失						

(注) 「受託事業収支」は「営業収支」の内数である。

附表 2

原 価 等 の 推 移 (消費税抜)

区 分	年 度		
	平 成 28 年 度	平 成 27 年 度	平 成 26 年 度
1. 営 業 費 用 (円)	658,188,611	661,125,434	656,161,694
2. 営業費用のうち他会計負担金 (円)	53,295,100	54,147,800	58,966,698
3. 営 業 外 費 用 (円)	125,199,255	135,446,981	139,728,868
4. 営業外費用のうち他会計負担金 (円)	0	0	0
5. 費 用 合 計 (1+3) (円)	783,387,866	796,572,415	795,890,562
6. 営業費用原価 ((1-2)/15) (1m <sup>3</sup> 当り)	162円67銭	161円34銭	156円00銭
7. 営業外費用原価 ((3-4)/15) (1m <sup>3</sup> 当り)	33円67銭	36円00銭	36円50銭
8. 給 水 原 価 ((5-2-4-10)/15) (1m <sup>3</sup> 当り)	185円81銭	186円87銭	182円05銭
9. 給 水 収 益 (円)	889,335,795	901,011,878	900,766,028
10. 長 期 前 受 金 戻 入 (円)	39,145,187	39,418,297	39,970,966
11. 供 給 単 価 (9/15) (1m <sup>3</sup> 当り)	239円16銭	239円50銭	235円29銭
12. 販 売 損 益 (11-8) (1m <sup>3</sup> 当り)	53円35銭	52円63銭	53円24銭
13. 販 売 損 益 率 (12/11) (%)	22.31	21.97	22.63
14. 年 間 総 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,578,292	4,631,929	4,740,274
15. 年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,718,582	3,762,066	3,828,260
16. 有 収 率 (%)	81.22	81.22	80.76
17. 配 水 管 総 延 長 (m)	319,375	319,749	318,358

(注) 1. 6の営業費用原価、7の営業外費用原価、8の給水原価の計算においては、費用から他会計負担金額を除いている。したがって、決算統計による数値とは異なる。

2. 営業費用は受託工事費を除いている。

## (2) 資本的収支(資料3参照-消費税込)

## ア 資本的収入

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		増 減 額 B-A	執行率 B/A	平成27年度 決 算 額 C	増 減 額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
企 業 債	130,000	110,000	△ 20,000	84.6	100,000	10,000
他 会 計 負 担 金	0	0	0	—	0	0
工 事 負 担 金	0	2,517	2,517	純増	8,944	△ 6,427
固定資産売却代金	0	0	0	—	0	0
補 助 金	50	55	5	110.2	61	△ 6
合 計	130,050	112,572	△ 17,478	86.6	109,005	3,567

資本的収入の決算額は、112,572千円であり、予算額に対する執行率は86.6%（前年度79.3%）となり、予算額に対し17,478千円の減となった。これは主に企業債において、借入額が減少したことによるものである。

## イ 資本的支出

(単位：千円, %)

区 分	平成28年度		不 用 額 B-A	執行率 B/A	平成27年度 決 算 額 C	増 減 額 B-C
	予 算 現 額 A	決 算 額 B				
建 設 改 良 費	181,628	166,405	15,223	91.6	158,003	8,402
企 業 債 償 還 金	411,864	411,863	1	100.0	400,387	11,476
合 計	593,492	578,268	15,224	97.4	558,390	19,878

資本的支出の決算額は578,268千円であり、予算額に対する執行率は97.4%（前年度95.3%）となり、不用額は15,224千円となっている。不用額の主なものは、事務費では人件費3,373千円の減、施設費では委託料5,843千円の減、工事請負費3,301千円の増、量水器設置費では材料費4,243千円の減、固定資産購入費では有形固定資産購入費3,199千円の減となっている。

## ウ 補てん財源

上記の結果、資本的収入額112,572千円に対する資本的支出額は578,268千円となり465,696千円の資金不足となったが、次のとおり全額補てんしている。

当年度分消費税資本的収支調整額	11,374 千円
当年度分損益勘定留保資金	307,039 千円
繰越利益剰余金処分額	88,021 千円
当年度利益剰余金処分額	59,262 千円
合 計	465,696 千円

### 3. 経営成績（資料5参照—消費税抜）

当年度の経営成績は次のとおりである。

（単位：千円，％）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増△減	
			金 額	増減率
総 収 益	986,645	1,001,015	△ 14,370	△ 1.4
総 費 用	818,115	831,957	△ 13,842	△ 1.7
当 年 度 純 利 益	168,530	169,058	△ 528	△ 0.3

総収益の決算額は、986,645千円であり、前年度に比べて14,370千円（1.4％）の減となっている。

また、総費用の決算額は、818,115千円であり、前年度に比べて13,842千円（1.7％）の減となっている。この結果、168,530千円が当年度純利益となり、黒字決算となっている。

#### (1) 収益の状況

（単位：千円，％）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 収 益	946,190	960,413	△ 14,223	△ 1.5
営 業 外 収 益	40,455	40,602	△ 147	△ 0.4
特 別 利 益	0	0	0	—
合 計	986,645	1,001,015	△ 14,370	△ 1.4

総収益の95.9％を占める営業収益は946,190千円であり、前年度に比べて14,223千円（1.5％）の減となっている。これは主に給水収益において業務用及び工業用の企業の使用水量の減少等による減及び受託工事収益において設計審査件数が大幅に減少したことによるものである。

## (2) 費用の状況

(単位：千円, %)

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営 業 費 用	661,051	664,645	△ 3,594	△ 0.5
営 業 外 費 用	125,199	135,447	△ 10,248	△ 7.6
特 別 損 失	31,865	31,865	0	0.0
合 計	818,115	831,957	△ 13,842	△ 1.7

総費用の80.8%を占める営業費用は661,051千円であり、前年度に比べて3,594千円（0.5%）の減となっている。営業外費用は125,199千円であり、前年度に比べて10,248千円（7.6%）の減となっている。

これを科目別の増減で表すと次のとおりである。

営業費用では……	原水及び浄水費	△ 8,356 千円 (△15.7%)
	配水及び給水費	7,995 千円 (6.5%)
	受託工事費	△ 657 千円 (△18.7%)
	総係費	△ 878 千円 (△0.7%)
	減価償却費	△ 2,189 千円 (△0.6%)
	資産減耗費	491 千円 (32.3%)
営業外費用では…	支払利息及び 企業債取扱諸費	△ 9,613 千円 (△7.2%)
	雑支出	△ 635 千円 (△54.9%)

#### 4. 財政状況（資料6参照）

##### (1) 資産

（単位：千円，％）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増△減	
			金 額	増減率
固 定 資 産	9,970,086	10,173,492	△ 203,406	△ 2.0
流 動 資 産	517,380	473,014	44,366	9.4
合 計	10,487,466	10,646,506	△ 159,040	△ 1.5

資産総額は10,487,466千円であり、前年度に比べて159,040千円（1.5％）の減となっている。

固定資産は9,970,086千円であり、前年度に比べて203,406千円（2.0％）の減となっている。これは主に、減価償却等により有形固定資産が減少したことによるものである。

流動資産は517,380千円であり、前年に比べて44,366千円（9.4％）の増となっている。これは主に現金預金が増となったことによるものである。

前年度決算額に対する増減の主なものは次のとおりである。

固 定 資 産 ……	建 物	△ 1,978 千円 (△2.4%)
	構 築 物	△ 193,251 千円 (△2.1%)
	機 械 及 び 装 置	△ 8,677 千円 (△2.5%)
	車 両 運 搬 具	△ 496 千円 (△6.0%)
	工 具 器 具 及 び 備 品	△ 1,916 千円 (△19.1%)
	建 設 仮 勘 定	3,664 千円 (4.8%)
流 動 資 産 ……	現 金 預 金	45,861 千円 (10.4%)
	未 収 金	△ 1,495 千円 (△6.3%)

##### (2) 負債及び資本

（単位：千円，％）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増△減	
			金 額	増減率
負 債 合 計	6,778,378	7,106,003	△ 327,625	△ 4.6
固 定 負 債	5,441,380	5,694,783	△ 253,403	△ 4.4
流 動 負 債	503,894	541,488	△ 37,594	0.0
繰 延 収 益	833,104	869,732	△ 36,628	△ 4.2
資 本 合 計	3,709,088	3,540,503	168,585	4.8
資 本 金	3,197,347	2,945,481	251,866	8.6
剰 余 金	511,741	595,022	△ 83,281	△ 14.0
負 債 及 び 資 本 合 計	10,487,466	10,646,506	△ 159,040	△ 1.5

負債及び資本の総額は、10,487,466千円であり、前年度に比べて159,040千円（1.5％）の減となっている。

負債合計は6,778,378千円であり、前年度に比べて327,625千円（4.6％）の減となっている。これは主に、企業債の償還及び繰延収益における長期前受金の収益化によるものである。

資本合計は、3,709,088千円であり、前年度に比べて168,585千円（4.8％）の増となっている。これは主に、新会計基準の適用に伴い、前年度に計上したその他未処分利益剰余金変動額を議会の議決を経て資本金に組み入れたことによるものである。

## 5. 資金の状況 (資料7参照)

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円, %)

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増△減	
			金 額	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,185	526,470	△ 26,285	△ 5.0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 152,460	△ 138,362	△ 14,098	10.2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 301,863	△ 300,386	△ 1,477	0.5

資金増加額 (又は減少)	45,862	87,722	△ 41,860	△ 47.7
資金期首残高	439,207	351,485	87,722	25.0
資金期末残高	485,069	439,207	45,862	10.4

通常の営業活動に係る資金の収支を示す営業活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ26,285千円 (5.0%) の減となった。これは主に営業活動による負債の減 (消費税中間納付額増による未払消費税の減) 及び企業債の支払利息の減によるものである。

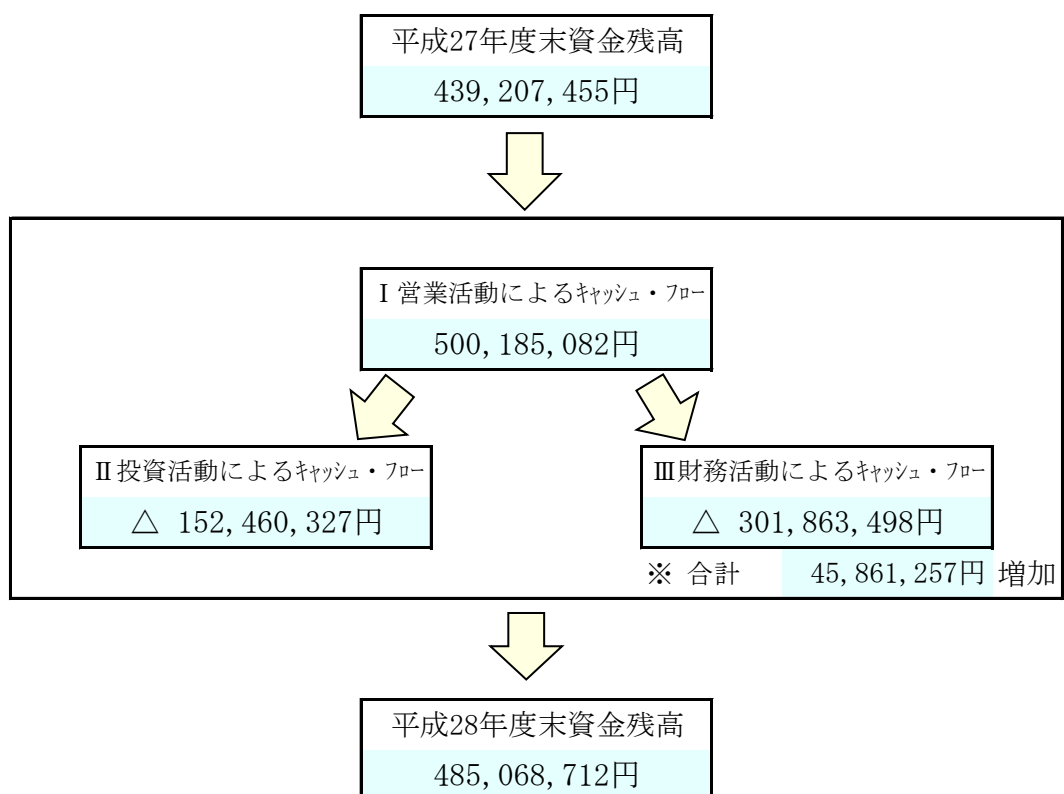
固定資産の取得や建設改良等の収支を示す投資活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ14,098千円 (10.2%) の減となった。これは主に建設改良費の減及び建設改良実施に係る収入の減によるものである。

資金の調達や企業債の収支を示す財務活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ1,477千円 (0.5%) の減となった。これは主に企業債の償還額の増が主な要因となっている。

その結果、当年度の資金の状況は45,862千円 (10.4%) の増となり、資金期末残高は、485,069千円となっている。



平成28年度キャッシュ・フロー計算書（間接法）の概要



経営状況については、「I 営業活動C/F」は、「+」「II 投資活動C/F」及び「III 財務活動C/F」は「-」であることから良好であると判断される。

I 営業活動C/F	II 投資活動C/F	III 財務活動C/F	経営状況	
+	-	-		営業活動が順調で、営業活動で得た資金を投資活動等に充てている状況
+	-	+		営業活動で得た資金を投資活動に充てているが、投資活動の不足分を借り入れている状態
-	-	+		営業活動による資金が十分に得られておらず、営業活動や投資活動に必要な資金を借入金で賄っている状態

## 6. 施設の概要

現有施設の状況は次のとおりである。

区 分	内 容	摘 要
取水施設	取水能力 21,000 m <sup>3</sup> /日 ・第1水源 10,000 m <sup>3</sup> /日 ・第2水源 8,000 m <sup>3</sup> /日 ・第3水源 3,000 m <sup>3</sup> /日	前年度と同じ
導・送水施設	導・送水管 (m未満四捨五入) φ200 mm ~ φ600 mm 70,903 m	前年度 71,110m
浄水施設	真空塩素滅菌機 3 基 ・低区配水池 (桂町) 1 基 ・高区配水池 (潮見) 2 基	前年度と同じ
配水施設	配水池 19 池 23,130 m <sup>3</sup> ・桂町低区配水池 4 池 9,000 m <sup>3</sup> ・潮見高区配水池 3 池 9,900 m <sup>3</sup> ・天都山配水池 (2槽式) 1 池 1,010 m <sup>3</sup> ・向陽ヶ丘配水池 (塔) 2 池 420 m <sup>3</sup> ・二見ヶ岡配水池 1 池 2,000 m <sup>3</sup> ・呼人低区配水池 1 池 90 m <sup>3</sup> ・呼人高区配水池 1 池 500 m <sup>3</sup> ・呼人第4配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・呼人配水池 (漁港区域) 1 池 40 m <sup>3</sup> ・二ツ岩配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・八坂配水池 1 池 40 m <sup>3</sup> ・大曲高区配水池 1 池 35 m <sup>3</sup> ・大曲低区配水池 1 池 15 m <sup>3</sup>	前年度と同じ
	ポンプ場 3 池 105 m <sup>3</sup> ・二ツ岩ポンプ場 1 池 40 m <sup>3</sup> ・大曲ポンプ場 1 池 15 m <sup>3</sup> ・明治配水ポンプ場 1 池 50 m <sup>3</sup> ・潮見高区ポンプ場 (池はなし)	前年度と同じ
	配水管 (m未満四捨五入) φ40 mm ~ φ600mm 319,375 m	前年度 319,749m

## 7. 経営分析（資料 10 参照）

水道事業の財政状態を示す経営分析指標は資料 10 のとおりである。

はじめに、財政の安全性を示す指標において、財産の健全性、経営の安定度をみる自己資本構成比率は、35.4%となり、対前年度比で 2.1 ポイント上昇している。

資金繰りに関する指標において、企業債償還額対減価償却費比率は、115.5%となり、依然 100%を超えており、このことは減価償却費相当額の内部留保資金のみでは企業債元金償還を賄いきれていないことを示しており、対前年度比で 3.9 ポイント上昇していることから、企業債の償還が負担を増している状況にある。

水道料金改定の一つの目安とされている指標において、企業債元利償還金対給水収益比率は、60.3%となり、対前年度比で 1.0 ポイント上昇しており、経営の安定のためには 50%以下が望ましいところであり、高止まりの傾向にある。

次に、収益性を示す指標において、事業活動の能力を表す総収益対総費用比率では 120.6%となり、対前年度比で、0.3 ポイント上昇し、収支の基準である 100%を上回っており収支は健全な状況にある。

企業の収益性を総合的に判断する指標である総資本利益率は 1.59%と、対前年比で 0.01 ポイントの増となり、収益率が上昇している。

次に施設効率を示す指標において、給水する水量と料金として収入のあった水量の比率を示す有収率は、81.22%と、対前年度と同率となっている。

次に、生産性を示す指標において、有収水量 1 m<sup>3</sup>当りの供給単価は、前年度より 0.34 円減の 239.16 円、給水原価は、前年度より 1.06 円減の 185.81 円となった。給水原価が減となった主な要因は、修繕費、職員給与費、固定資産減価償却費の減によるものである。この結果、供給単価と給水原価の差において本年度は前年度より 0.72 円増の 1 m<sup>3</sup>当り 53.35 円の利益となっている。

職員 1 人当りの営業収益は、給水収益の減少に伴い 78,849 千円となり対前年度 1,185 千円の減となっている。

これらのことから、企業債元金償還が経営の負担となっているが、本年度の経営状況については、前年度に比べて収益性や生産性等の数値で改善した指標も見られる。

## 総括及び意見

平成28年度水道事業決算については、前年度に比べて528千円減の168,530千円の純利益となった。

これは、営業収益では、収益の根幹である給水収益の減益により、前年度に比べ14,223千円(1.5%)減の946,190千円となり、また、営業外収益では、長期前受金戻入額の減などにより、前年度に比べ147千円(0.4%)減の40,455千円となり、事業収益総額では前年度比14,370千円(1.4%)減の986,645千円となったことによるものである。

一方、営業費用では、原水及び浄水費、減価償却費等の減により前年度比3,594千円(0.5%)減の661,051千円、営業外費用では、支払利息の減などにより10,248千円(7.6%)減の125,199千円となり、特別損失31,865千円と合わせ事業費用総額では13,842千円(1.7%)減の818,115千円となったことによるものである。

この結果、12年連続の黒字決算となり、安定的経営が持続しているといえる。

しかしながら、今後の水道事業運営においては、景気は穏やかな回復基調ではあるものの給水人口の減少、節水型社会に伴う給水需要の低下によって給水収益の増収は見込めない。一方、投資面においては新規拡張から改良へと移行し、維持管理の時代を迎え老朽化した基幹施設や導水管を含む管路の更新など、多額の資金が必要になり厳しい経営環境が続くと予想される。

こうしたことから、将来にわたり安全で良質な水を安定供給するためには、中長期にわたる施設の更新計画や財政収支見通しに基づく計画的な資金確保が不可欠であることから、今後ともより一層効率的かつ合理的な事業運営を図られるよう望むものである。

また、水道は、市民が健康で快適な生活を営むうえで欠くことのできないライフラインである。当市においては、近年、冬季の寒波時に発生した導水管の漏水に伴う大規模断水など、近年多発する自然災害への対応は極めて重要な課題であることから、災害発生時の被害を最小限に止める対策及び発生後の迅速な復旧活動のための体制整備に不断の努力を期待するものである。

# 資料

項 目 \ 年 度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
総 人 口 (人)	36,815	37,487	38,170	38,511	39,586
計 画 総 人 口 (人)	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000
給 水 区 域 内 人 口 (人)	34,723	35,357	36,001	36,323	37,337
給 水 人 口 (人)	34,682	35,316	35,959	36,280	37,293
普 及 率 (%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
給 水 戸 数 (戸)	17,369	17,504	17,589	17,537	17,909
配 水 量 (m <sup>3</sup> )	4,578,292	4,631,929	4,740,274	4,804,876	4,885,312
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,718,582	3,762,066	3,828,260	3,903,606	3,968,150
有 収 率 (%)	81.22	81.22	80.76	81.24	81.23
配 水 管 延 長 (m)	319,375	319,749	318,358	317,486	316,199
職 員 数 (人)	14	14	14	14	14
1 日 最 大 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	17,487	17,449	18,254	17,827	18,442
1 日 平 均 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	12,543	12,656	12,987	13,164	13,384

注 配水管延長は、1m未満四捨五入。

# 実 績 表

す う 勢 指 数					摘 要
平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
% 93.0	% 94.7	% 96.4	% 97.3	% 100.0	各年度末現在 住民基本台帳登録人口
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
93.0	94.7	96.4	97.3	100.0	
93.0	94.7	96.4	97.3	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<u>給 水 人 口</u> 給水区域内人口
97.0	97.7	98.2	97.9	100.0	各年度末現在
93.7	94.8	97.0	98.4	100.0	年間総配水量
93.7	94.8	96.5	98.4	100.0	年間総有収水量
100.0	100.0	99.4	100.0	100.0	<u>有 収 水 量</u> <u>配 水 量</u>
101.0	101.1	100.7	100.4	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	・ 損益勘定12人 ・ 資本勘定 2人
94.8	94.6	99.0	96.7	100.0	
93.7	94.6	97.0	98.4	100.0	

## 予算決算対照比

## 《収益的収支》

区分	款 項	目	予 算		
			28 年 度		27 年
			金 額	構成比率	金 額
収            入	事業収益		千円 1,064,776	% 100.0	千円 1,078,415
	営業収益		1,024,851	96.3	1,038,338
		給 水 収 益	962,229	90.4	975,881
		受 託 工 事 収 益	3,713	0.4	3,713
		そ の 他 営 業 収 益	1,119	0.1	933
		他 会 計 負 担 金	57,790	5.4	57,811
	営業外収益		39,925	3.7	40,077
		受 取 利 息	86	0.0	63
		他 会 計 負 担 金	0	—	0
		雑 収 益	896	0.1	808
		長 期 前 受 金 戻 入	38,943	3.6	39,206
		消 費 税 還 付 金	0	—	0
	特別利益		0	—	0
		固 定 資 産 売 却 益	0	—	0
	合 計		1,064,776	100.0	1,078,415
支            出	事業費用		958,846	100.0	949,689
	営業費用		752,178	78.4	729,483
		原 水 及 び 浄 水 費	58,588	6.1	61,269
		配 水 及 び 給 水 費	171,006	17.8	145,412
		受 託 工 事 費	4,002	0.4	4,028
		総 係 費	136,703	14.3	137,317
		減 価 償 却 費	360,379	37.6	359,093
		資 産 減 耗 費	21,500	2.2	21,500
		そ の 他 営 業 費 用	0	0.0	864
	営業外費用		172,303	18.0	188,341
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	128,640	13.4	141,988
		雑 支 出	1,242	0.2	1,242
		消 費 税	42,421	4.4	45,111
	特別損失		31,865	3.3	31,865
		過 年 度 損 益 修 正 損	31,865	3.3	31,865
		そ の 他 特 別 損 失	0	—	0
	予 備 費		2,500	0.3	0
予 備 費		2,500	0.3	0	
合 計		958,846	100.0	949,689	



# 較表(損益勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算額に 対する比率	
	28 年 度		27 年 度		28年度	27年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
100.0	1,061,455,657	100.0	1,076,744,591	100.0	99.7	99.8
96.3	1,020,941,802	96.2	1,036,098,577	96.2	99.6	99.8
90.5	960,482,650	90.5	973,092,838	90.4	99.8	99.7
0.3	2,419,100	0.2	4,115,800	0.4	65.2	110.8
0.1	1,230,712	0.1	1,227,899	0.1	110.0	131.6
5.4	56,809,340	5.4	57,662,040	5.3	98.3	99.7
3.7	40,513,855	3.8	40,646,014	3.8	101.5	101.4
0.0	10,962	0.0	94,679	0.0	12.7	150.3
—	0	—	0	—	—	—
0.1	1,357,706	0.1	1,133,038	0.1	151.5	140.2
3.6	39,145,187	3.7	39,418,297	3.7	100.5	100.5
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
100.0	1,061,455,657	100.0	1,076,744,591	100.0	99.7	99.8
100.0	881,551,688	100.0	896,787,117	100.0	91.9	94.4
76.8	678,178,082	76.9	681,301,866	76.0	90.2	93.4
6.4	47,856,486	5.4	56,714,290	6.3	81.7	92.6
15.3	138,612,228	15.7	129,668,198	14.5	81.1	89.2
0.4	3,091,185	0.4	3,801,015	0.4	77.2	94.4
14.5	130,107,069	14.8	130,909,388	14.6	95.2	95.3
37.8	356,496,898	40.4	358,686,047	40.0	98.9	99.9
2.3	2,014,216	0.2	1,522,928	0.2	9.4	7.1
0.1	0	—	0	—	—	—
19.8	171,509,042	19.5	183,620,687	20.5	99.5	97.5
15.0	124,677,903	14.1	134,290,850	15.0	96.9	94.6
0.1	563,054	0.1	1,243,311	0.1	45.3	100.1
4.7	46,268,085	5.3	48,086,526	5.4	109.1	106.6
3.4	31,864,564	3.6	31,864,564	3.5	100.0	100.0
3.4	31,864,564	3.6	31,864,564	3.5	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	0.0	—
—	0	—	0	—	0.0	—
100.0	881,551,688	100.0	896,787,117	100.0	91.9	94.4

## 予算決算対照比

## 《資本的収支》

区分	款 項	目	予 算		
			28 年 度		27 年
			金 額	構成比率	金 額
収	資本的収入		千円 130,050	% 21.9	千円 137,545
	企 業 債		130,000	21.9	130,000
		企 業 債	130,000	21.9	130,000
	他会計負担金		0	—	0
		他 会 計 負 担 金	0	—	0
	工事負担金		0	—	7,500
		工 事 負 担 金	0	—	7,500
	固定資産売却代金		0	—	0
		土 地 売 却 代 金	0	—	0
	補 助 金		50	0.0	45
補 助 金		50	0.0	45	
入	補てん財源		463,442	78.1	448,605
	過年度分損益勘定留保資金		1,111	0.2	0
	当年度分損益勘定留保資金		302,936	51.1	341,137
	減 債 積 立 金		0	—	0
	当年度利益剰余金処分額		59,262	10.0	53,363
	繰越利益剰余金処分額		88,021	14.8	41,651
	過年度分消費税資本的収支調整額		0	—	0
	当年度分消費税資本的収支調整額		12,112	2.0	12,454
合 計		593,492	100.0	586,150	
支	資本的支出		593,492	100.0	586,150
	建設改良費		181,628	30.6	185,762
		事 務 費	17,564	3.0	17,072
		施 設 費	149,976	25.3	149,986
		水 源 涵 養 林 整 備 費	108	0.0	108
		量 水 器 設 置 費	8,368	1.4	9,208
		固 定 資 産 購 入 費	5,612	0.9	9,388
	企業債償還金		411,864	69.4	400,388
		企 業 債 償 還 金	411,864	69.4	400,388
	合 計		593,492	100.0	586,150

# 較表(資本勘定)

消費税込

額 度	決 算 額				決算額の予算額に 対する比率	
	28 年 度		27 年 度		28年度	27年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
23.5	112,572,110	19.5	109,004,749	19.5	86.6	79.3
22.2	110,000,000	19.0	100,000,000	17.9	84.6	76.9
22.2	110,000,000	19.0	100,000,000	17.9	84.6	76.9
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
1.3	2,517,000	0.5	8,944,000	1.6	純増	119.3
1.3	2,517,000	0.5	8,944,000	1.6	純増	119.3
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
0.0	55,110	0.0	60,749	0.0	110.2	135.0
0.0	55,110	0.0	60,749	0.0	110.2	135.0
76.5	465,696,315	80.5	449,384,704	80.5	100.5	100.2
—	0	—	861,279	0.2	—	—
58.2	307,039,734	53.1	320,790,678	57.4	101.4	94.0
—	0	—	21,819,634	3.9	—	—
9.1	59,262,000	10.2	53,363,000	9.6	100.0	100.0
7.1	88,021,000	15.2	41,651,000	7.5	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
2.1	11,373,581	2.0	10,899,113	1.9	93.9	87.5
100.0	578,268,425	100.0	558,389,453	100.0	97.4	95.3
100.0	578,268,425	100.0	558,389,453	100.0	97.4	95.3
31.7	166,404,927	28.8	158,003,255	28.3	91.6	85.1
2.9	13,265,394	2.3	11,200,835	2.0	75.5	65.6
25.6	146,440,610	25.3	133,469,640	23.9	97.6	89.0
0.0	106,920	0.0	98,280	0.0	99.0	91.0
1.6	4,261,572	0.8	5,585,220	1.0	50.9	60.7
1.6	2,330,431	0.4	7,649,280	1.4	41.5	81.5
68.3	411,863,498	71.2	400,386,198	71.7	100.0	100.0
68.3	411,863,498	71.2	400,386,198	71.7	100.0	100.0
100.0	578,268,425	100.0	558,389,453	100.0	97.4	95.3

## 費用使途

区 分	人 件 費					物	
	28 年 度		27 年 度		対前年	28 年	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度比率	金 額	
収 益 的	営業費用	円 78,827,269	% 100.0	円 84,681,816	% 100.0	% 93.1	円 599,350,813
	原水及び浄水費	7,352,376	9.3	9,348,137	11.0	78.7	40,504,110
	配水及び給水費	22,897,118	29.1	26,800,852	31.7	85.4	115,715,110
	受託工事費	0	—	0	—	—	3,091,185
	総係費	48,577,775	61.6	48,532,827	57.3	100.1	81,529,294
	減価償却費						356,496,898
	資産減耗費						2,014,216
	営業外費用						171,509,042
	支払利息及び 企業債取扱諸費						124,677,903
	雑支出						563,054
出	消費税						46,268,085
	特別損失						31,864,564
	小計	78,827,269	100.0	84,681,816	100.0	93.1	802,724,419
	資本的	建設改良費	12,824,725	100.0	10,641,000	100.0	120.5
支 出	事務費	12,824,725	100.0	10,641,000	100.0	120.5	440,669
	施設費						146,440,610
	水源涵養林整備費						106,920
	量水器設置費						4,261,572
	固定資産購入費						2,330,431
	企業債償還金						411,863,498
出	企業債償還金						411,863,498
	小計	12,824,725	100.0	10,641,000	100.0	120.5	565,443,700
合計	91,651,994		95,322,816		96.1	1,368,168,119	

# 別 比 較 表

消費税込

件 費 等				合 計				
度	27 年 度		対前年	28 年 度		27 年 度		対前年
構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率
%	円	%	%	円	%	円	%	%
74.6	596,620,050	73.5	100.5	678,178,082	76.9	681,301,866	76.0	99.5
5.0	47,366,153	5.8	85.5	47,856,486	5.4	56,714,290	6.3	84.4
14.4	102,867,346	12.7	112.5	138,612,228	15.7	129,668,198	14.5	106.9
0.4	3,801,015	0.5	81.3	3,091,185	0.4	3,801,015	0.4	81.3
10.2	82,376,561	10.1	99.0	130,107,069	14.8	130,909,388	14.6	99.4
44.4	358,686,047	44.2	99.4	356,496,898	40.4	358,686,047	40.0	99.4
0.2	1,522,928	0.2	132.3	2,014,216	0.2	1,522,928	0.2	132.3
21.4	183,620,687	22.6	93.4	171,509,042	19.5	183,620,687	20.5	93.4
15.5	134,290,850	16.5	92.8	124,677,903	14.1	134,290,850	15.0	92.8
0.1	1,243,311	0.2	45.3	563,054	0.1	1,243,311	0.1	45.3
5.8	48,086,526	5.9	96.2	46,268,085	5.3	48,086,526	5.4	96.2
4.0	31,864,564	3.9	100.0	31,864,564	3.6	31,864,564	3.5	100.0
100.0	812,105,301	100.0	98.8	881,551,688	100.0	896,787,117	100.0	98.3
27.2	147,362,255	26.9	104.2	166,404,927	28.8	158,003,255	28.3	105.3
0.1	559,835	0.1	78.7	13,265,394	2.3	11,200,835	2.0	118.4
25.9	133,469,640	24.4	109.7	146,440,610	25.3	133,469,640	23.9	109.7
0.0	98,280	0.0	108.8	106,920	0.0	98,280	0.0	108.8
0.8	5,585,220	1.0	76.3	4,261,572	0.8	5,585,220	1.0	76.3
0.4	7,649,280	1.4	30.5	2,330,431	0.4	7,649,280	1.4	30.5
72.8	400,386,198	73.1	102.9	411,863,498	71.2	400,386,198	71.7	102.9
72.8	400,386,198	73.1	102.9	411,863,498	71.2	400,386,198	71.7	102.9
100.0	547,748,453	100.0	103.2	578,268,425	100.0	558,389,453	100.0	103.6
	1,359,853,754		100.6	1,459,820,113		1,455,176,570		100.3

## 損 益 計 算

科 目	借		方		比較増△減	
	28 年 度		27 年 度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 費 用	円 661,050,820	% 80.8	円 664,644,893	% 79.9	円 △ 3,594,073	% △ 0.5
原水及び浄水費	44,884,001	5.5	53,239,587	6.4	△ 8,355,586	△ 15.7
配水及び給水費	130,112,894	15.9	122,117,962	14.7	7,994,932	6.5
受託工事費	2,862,209	0.4	3,519,459	0.4	△ 657,250	△ 18.7
総 係 費	124,680,602	15.2	125,558,910	15.1	△ 878,308	△ 0.7
減価償却費	356,496,898	43.6	358,686,047	43.1	△ 2,189,149	△ 0.6
資産減耗費	2,014,216	0.2	1,522,928	0.2	491,288	32.3
営 業 外 費 用	125,199,255	15.3	135,446,981	16.3	△ 10,247,726	△ 7.6
支払利息及び 企業債取扱諸費	124,677,903	15.2	134,290,850	16.2	△ 9,612,947	△ 7.2
雑 支 出	521,352	0.1	1,156,131	0.1	△ 634,779	△ 54.9
特 別 損 失	31,864,564	3.9	31,864,564	3.8	0	0.0
過年度損益修正損	31,864,564	3.9	31,864,564	3.8	0	0.0
その他特別損失	0	—	0	—	0	—
計	818,114,639	100.0	831,956,438	100.0	△ 13,841,799	△ 1.7
当 年 度 純 利 益	168,530,388	—	169,058,361	—	△ 527,973	△ 0.3
合 計	986,645,027		1,001,014,799		△ 14,369,772	△ 1.4

# 構 成 表

消費税抜

科 目	貸		方		比較増△減	
	28 年 度		27 年 度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 収 益	円 946,189,664	% 95.9	円 960,412,557	% 95.9	円 △ 14,222,893	% △ 1.5
給 水 収 益	889,335,795	90.1	901,011,878	90.0	△ 11,676,083	△ 1.3
受託工事収益	2,419,100	0.3	4,115,800	0.4	△ 1,696,700	△ 41.2
その他営業収益	1,139,669	0.1	1,137,079	0.1	2,590	0.2
他会計負担金	53,295,100	5.4	54,147,800	5.4	△ 852,700	△ 1.6
営 業 外 収 益	40,455,363	4.1	40,602,242	4.1	△ 146,879	△ 0.4
受 取 利 息	10,962	0.0	94,679	0.0	△ 83,717	△ 88.4
他会計負担金	0	—	0	—	0	—
雑 収 益	1,299,214	0.1	1,089,266	0.1	209,948	19.3
長期前受金戻入	39,145,187	4.0	39,418,297	4.0	△ 273,110	△ 0.7
特 別 利 益	0	—	0	—	0	—
固定資産売却益	0	—	0	—	0	—
計	986,645,027	100.0	1,001,014,799	100.0	△ 14,369,772	△ 1.4
当 年 度 純 損 失	0	—	0	—	0	—
合 計	986,645,027		1,001,014,799		△ 14,369,772	△ 1.4

## 貸借対照構成表

科 目		28 年 度		27 年 度		比較増△減		
		金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率	
		円	%	円	%	円	%	
資	固定資産	有形固定資産	9,960,585,047	95.0	10,163,138,870	95.5	△202,553,823	△2.0
		(土地)	(512,280,530)	(4.9)	(512,280,530)	(4.8)	(0)	(0.0)
		(立木)	(48,069,009)	(0.4)	(47,970,009)	(0.5)	(99,000)	(0.2)
		(建物)	(80,714,009)	(0.8)	(82,691,724)	(0.8)	(△1,977,715)	(△2.4)
		(構築物)	(8,880,883,974)	(84.7)	(9,074,134,539)	(85.2)	(△193,250,565)	(△2.1)
		(機械及び装置)	(342,448,210)	(3.3)	(351,125,582)	(3.3)	(△8,677,372)	(△2.5)
		(車両運搬具)	(7,832,491)	(0.1)	(8,328,010)	(0.1)	(△495,519)	(△6.0)
		(工具器具及び備品)	(8,113,438)	(0.1)	(10,028,944)	(0.1)	(△1,915,506)	(△19.1)
		(建設仮勘定)	(80,243,386)	(0.7)	(76,579,532)	(0.7)	(3,663,854)	(4.8)
		無形固定資産	9,501,283	0.1	10,353,374	0.1	△852,091	△ 8.2
		(借地権)	(9,480,683)	(0.1)	(10,332,774)	(0.1)	(△852,091)	(△8.2)
		(電話加入権)	(20,600)	(0.0)	(20,600)	(0.0)	(0)	(0.0)
		投 資	0	—	0	—	0	—
		計	9,970,086,330	95.1	10,173,492,244	95.6	△203,405,914	△2.0
産	流動資産	現金預金	485,068,712	4.6	439,207,455	4.1	45,861,257	10.4
		未収金	22,311,278	0.2	23,806,627	0.2	△1,495,349	△6.3
		前払金	0	—	0	—	0	—
		その他流動資産	10,000,000	0.1	10,000,000	0.1	0	0.0
		計	517,379,990	4.9	473,014,082	4.4	44,365,908	9.4
資 産 合 計		10,487,466,320	100.0	10,646,506,326	100.0	△159,040,006	△1.5	
負	固定負債	企業債	5,256,029,959	50.1	5,544,236,721	52.1	△288,206,762	△5.2
		リース債務	0	—	0	—	0	—
		引当金	185,349,414	1.8	150,545,947	1.4	34,803,467	23.1
		その他固定負債	0	—	0	—	0	—
		計	5,441,379,373	51.9	5,694,782,668	53.5	△253,403,295	△4.4
	流動負債	企業債	398,206,762	3.8	411,863,498	3.9	△13,656,736	△3.3
		その他償還金	0	—	0	—	0	—
		リース債務	0	—	0	—	0	—
		未払金	18,458,641	0.2	43,656,246	0.4	△25,197,605	△57.7
		建設改良未払金	6,198	0.0	7,289	0.0	△1,091	△15.0
		前受金	0	—	0	—	0	—
		引当金	7,489,325	0.1	7,251,380	0.1	237,945	3.3
		その他流動負債	79,733,191	0.7	78,709,726	0.7	1,023,465	1.3
	計	503,894,117	4.8	541,488,139	5.1	△37,594,022		
繰延収益	長期前受金	1,756,206,321	16.7	1,753,689,321	16.4	2,517,000	0.1	
	長期前受金収益化累計額	△ 923,101,928	△ 8.8	△ 883,956,741	△ 8.3	△39,145,187	4.4	
	計	833,104,393	7.9	869,732,580	8.1	△36,628,187	△4.2	
合 計		6,778,377,883	64.6	7,106,003,387	66.7	△327,625,504	△4.6	
資	資本金	自己資本金	3,197,346,913	30.5	2,945,480,672	27.7	251,866,241	8.6
		借入資本金	0	—	0	—	0	—
		計	3,197,346,913	30.5	2,945,480,672	27.7	251,866,241	8.6
	剰余金	資本剰余金	32,076,720	0.3	32,021,610	0.3	55,110	0.2
		利益剰余金	479,664,804	4.6	563,000,657	5.3	△83,335,853	△14.8
		計	511,741,524	4.9	595,022,267	5.6	△83,280,743	△14.0
合 計		3,709,088,437	35.4	3,540,502,939	33.3	168,585,498	4.8	
負債資本合計		10,487,466,320	100.0	10,646,506,326	100.0	△159,040,006	△1.5	



## キャッシュ・フロー計算書

区 分	28 年 度		27 年 度		比較増△減	
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %
営業活動によるキャッシュ・フロー						
当年度純利益	168,530,388	33.7	169,058,361	32.1	△527,973	△ 0.3
減価償却費	356,496,898	71.3	358,686,047	68.1	△2,189,149	△ 0.6
固定資産除却費	2,014,216	0.4	1,522,928	0.3	491,288	32.3
修繕引当金の増減（△は減少）	0	—	0	—	0	—
退職給付引当金の増減（△は減少）	34,803,467	6.9	26,284,022	5.0	8,519,445	32.4
賞与引当金の増減（△は減少）	164,091	0.0	578,774	0.1	△414,683	△ 71.6
貸倒引当金の増減（△は減少）	173,894	0.0	964,607	0.2	△790,713	△ 82.0
長期前受金戻入額	△39,145,187	△ 7.8	△39,418,297	△ 7.5	273,110	△ 0.7
営業活動による資産及び負債の増減						
資産の増減	1,321,455	0.3	△2,600,471	△ 0.5	3,921,926	△ 150.8
負債の増減	△24,174,140	△ 4.8	11,394,338	2.2	△35,568,478	△ 312.2
営業活動以外の損益項目						
受取利息及び配当金	△10,962	0.0	△94,679	0.0	83,717	△ 88.4
支払利息等	124,677,903	24.9	134,290,850	25.5	△9,612,947	△ 7.2
小計	624,852,023	124.9	660,666,480	125.5	△35,814,457	△ 5.4
受取利息及び配当金受取額	10,962	0.0	94,679	0.0	△83,717	△ 88.4
支払利息等支払額	△124,677,903	△ 24.9	△134,290,850	△ 25.5	9,612,947	△ 7.2
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,185,082	100.0	526,470,309	100.0	△26,285,227	△ 5.0

投資活動によるキャッシュ・フロー						
建設改良費	△155,031,346	101.7	△147,104,142	106.3	△7,927,204	5.4
上記実施にかかる収入	2,572,110	△ 1.7	9,004,749	△ 6.5	△6,432,639	△ 71.4
固定資産の売却	0	—	0	—	0	—
投資活動による資産の増減	0	—	0	—	0	—
投資活動による負債の増減	△1,091	0.0	△262,358	0.2	261,267	△ 99.6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,460,327	100.0	△138,361,751	100.0	△14,098,576	10.2

財務活動によるキャッシュ・フロー						
企業債の発行	110,000,000	△ 36.4	100,000,000	△ 33.3	10,000,000	10.0
企業債の償還	△411,863,498	136.4	△400,386,198	133.3	△11,477,300	2.9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301,863,498	100.0	△300,386,198	100.0	△1,477,300	0.5

資金増加額（又は減少）	45,861,257	—	87,722,360	—	△41,861,103	△ 47.7
資金期首残高	439,207,455	—	351,485,095	—	87,722,360	25.0
資金期末残高	485,068,712	—	439,207,455	—	45,861,257	10.4

(注) 本表は間接法により作成している。

## 用途別給水量及び給水収益調

消費税込

区 分	28 年 度		27 年 度		26 年 度	
	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年 度比率	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年 度比率	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年 度比率
	金 額(千円)		金 額(千円)		金 額(千円)	
家 事 用	2,351,250	99.5%	2,362,729	99.2%	2,381,560	98.2%
	530,525	99.6	532,413	101.6	524,252	106.4
業 務 用	1,103,213	98.7	1,118,045	125.8	888,407	—
	352,077	98.7	356,728	126.0	283,149	—
団 体 用	0	—	0	—	135,018	22.6
	0	—	0	—	39,724	22.9
営 業 用	0	—	0	—	130,889	23.0
	0	—	0	—	37,086	23.2
小 計	3,454,463	99.2	3,480,774	98.4	3,535,874	98.4
	882,602	99.3	889,141	100.6	884,211	107.0
工 業 用	259,936	95.0	273,590	95.2	287,234	93.8
	76,316	95.2	80,188	97.1	82,575	102.7
浴 場 用	2,341	93.0	2,517	104.0	2,421	101.1
	94	94.9	99	104.2	95	108.0
そ の 他	1,842	35.5	5,185	189.9	2,731	101.6
	1,471	40.1	3,665	184.8	1,983	111.2
計	3,718,582	98.8	3,762,066	98.3	3,828,260	98.1
	960,483	98.7	973,093	100.4	968,864	106.7

注1 平成26年5月1日に料金改定を実施。団体用と営業用を業務用に統合。

## 営業収入状況調

消費税込

平成28年度

(単位：千円, %)

区分	科目	区分	調定額	収入済額	不納欠損額等	収入未済額	収入率		
							28年度	27年度	26年度
	給水収益	現	960,483	947,954	0	12,529	98.70	98.23	98.38
		過	27,485	13,238	592	13,655	48.17	56.48	59.13
		計	987,968	961,192	592	26,184	97.29	97.20	97.46
	受託工事収益	現	2,419	2,419	0	0	100.00	100.00	100.00
		過	0	0	0	0	—	—	—
		計	2,419	2,419	0	0	100.00	100.00	100.00
	その他営業収益	現	1,231	1,147	0	84	93.22	94.60	91.07
		過	67	67	0	0	100.00	100.00	100.00
		計	1,298	1,214	0	84	93.57	95.03	91.55
	他会計負担金	現	56,809	56,809	0	0	100.00	100.00	100.00
		過	0	0	0	0	—	—	—
		計	56,809	56,809	0	0	100.00	100.00	100.00
	計	現	1,020,942	1,008,329	0	12,613	98.76	98.33	98.47
		過	27,552	13,305	592	13,655	48.29	56.67	59.24
		計	1,048,494	1,021,634	592	26,268	97.44	97.36	97.61
	営業外収益	現	1,368	1,352	0	16	98.81	98.84	100.00
		過	14	14	0	0	—	—	100.00
		計	1,382	1,366	0	16	98.82	98.84	100.00
	合計	現	1,022,310	1,009,681	0	12,629	98.76	98.33	98.48
		過	27,566	13,319	592	13,655	48.32	56.67	68.22
		計	1,049,876	1,023,000	592	26,284	97.44	97.36	97.63

## 経営分析

分析項目		数 値		
		26 年 度	27 年 度	28 年 度
財政 の 安 全 性	固定資産構成比率 (%)	96.4	95.6	95.1
	固定負債構成比率 (%)	55.5	53.5	51.9
	自己資本構成比率 (%)	31.3	33.3	35.4
	固定資産対長期資本比率 (%)	111.1	110.2	109.0
	固 定 比 率 (%)	308.1	287.3	268.8
	流 動 比 率 (%)	74.0	87.4	102.7
	企業債償還額対減価償却費比率 (%)	116.7	111.6	115.5
	企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	61.0	59.3	60.3
収 益 性	総収益対総費用比率 (%)	119.9	120.3	120.6
	営業収益対営業費用比率 (%)	146.2	144.5	143.1
	総 資 本 利 益 率 (%)	1.56	1.58	1.59
	給水原価充足率 (%)	129.24	128.16	128.71
施 設 効 率	配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	12.2	11.9	11.7
	有 収 率 (%)	80.76	81.22	81.22
	最 大 稼 働 率 (%)	76.1 86.9	72.7 83.1	72.9 83.3
生 産 性	供 給 単 価 (円/m <sup>3</sup> )	235.29	239.50	239.16
	給 水 原 価 (円/m <sup>3</sup> )	182.05	186.87	185.81
	給水収益に対する職員給与費 (%)	9.7	9.4	8.9
	職員 1 人 当 り 営 業 収 益 (千円)	80,318	80,034	78,849
	職員 1 人 当 り 給 水 人 口 (人)	2,997	2,943	2,890

注1 給水原価充足率及び給水原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。  
したがって、決算統計による数値とは異なる。

注2 最大稼働率：上段＝対計画能力、下段＝対現況能力

注3 平成26年度から新会計基準適用。

## 数 値 表

算 式	摘 要
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産中、固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは、公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100$	総資本中、長期負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、自己資本が占める割合を示す指標で財務の健全性、経営の安定度をみる場合の基本指標で、この比率は大きい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債+資本金+剰余金}} \times 100$	財源の固定化の状況、財務の流動性が失われていないかどうかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産がどの程度、自己資本で賄われているかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期債務の支払い能力を判定するために用いる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	償還財源に関する指標で、この比率が小さいほど資金的に余裕があり望ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	数値が大きいほど、企業債償還金負担が経営の圧迫要因となっていることを示す。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	当年度の総収益と総費用との割合で、事業活動の能力を表す。指標が高いほど経営状態がよい。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	当年度の営業収益と営業費用との割合で、営業活動の能力を表す。指標が高いほどよい。
$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$	企業の収益性を総合的に判断するための端的な指標である。指標が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水原価の回収率
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	導・送・配水管1m当たりの配水量の使用効率を見る。数値は大きいほどよい。
$\frac{\text{有収水量}}{\text{総配水量}} \times 100$	配水量に対し料金収入となった水量の割合。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	最大需要時の施設稼働状況を示す。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	有収水量1 m <sup>3</sup> 当たりの販売単価を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{(総費用-受託工事費-特別損失-長期前受金戻入)}}{\text{有収水量}}$	有収水量1 m <sup>3</sup> 当たりの費用を表す。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する職員給与費の割合。数値は小さいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	損益勘定職員：12人 職員1人当たりの売上高を見る。数値は大きいほどよい。(税抜)
$\frac{\text{給水人口}}{\text{職員数}}$	給水人口：26年度 35,959人、27年度 35,316人、28年度 34,682人 職員1人当たりの給水人口を見る。数値は大きいほどよい。

注1 総資本＝負債＋資本

注2 自己資本＝自己資本金＋剰余金合計

注3 平均総資本＝(平成27年度末負債資本合計＋平成28年度末負債資本合計) ÷ 2

注4 平均自己資本＝〔(平成27年度自己資本＋剰余金合計)＋(平成28年度自己資本＋剰余金合計)〕 ÷ 2